

2014年9月8日 公開セミナー 日本の石炭火力輸出にNo!  
～インドネシア現地の声から日本の方針を問い直す～  
―バタン石炭火力発電所の問題点― (於 東京)

## 中部ジャワ州バタン石炭火力発電事業の概要と 日本の関わり

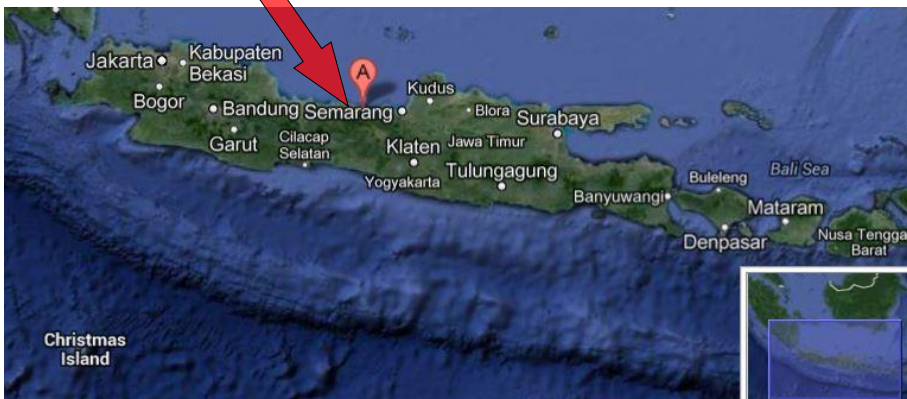


FoE Japan委託研究員 波多江 秀枝  
E-mail: [hatae@foejapan.org](mailto:hatae@foejapan.org)

1

## 事業概要

### ●インドネシア・中部ジャワ州バタン県



## 事業概要

### ●目的

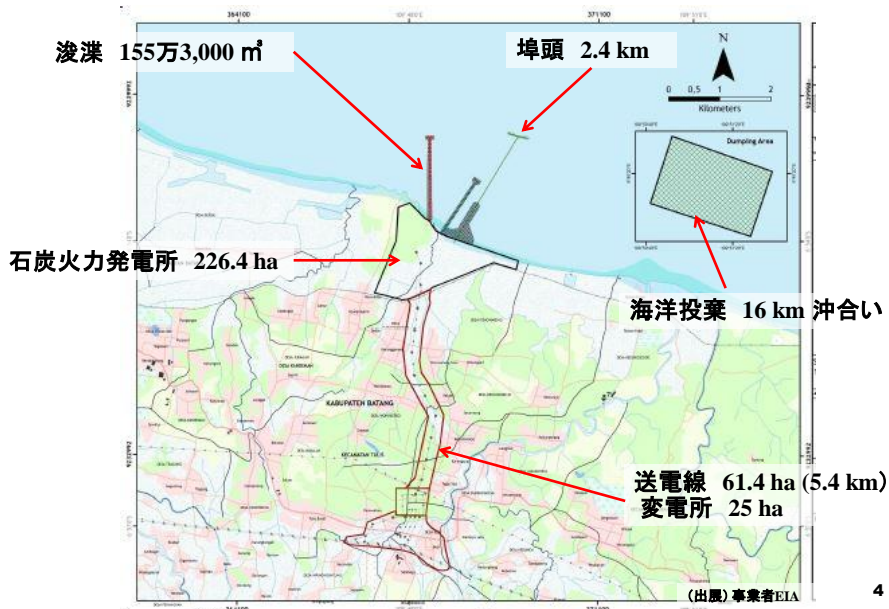
- 2,000MW (1,000MW×2基) 規模の超々臨界圧  
(USC : Ultra Super Critical) 石炭火力発電  
(燃料=インドネシア産亜瀝青炭)

- ① 石炭火力発電所 226.4 ha
- ② 埠頭 2.4 km
- ③ 浚渫 155万3,000 m<sup>3</sup> → 海洋投棄 16 km 沖合い
- ④ 送電線 61.4 ha (5.4 km) / 変電所 25 ha

- ・2012年10月 着工予定
- ・2016年末頃 1号機運転開始予定
- ・2017年中頃 2号機運転開始予定

3

## 事業概要



4

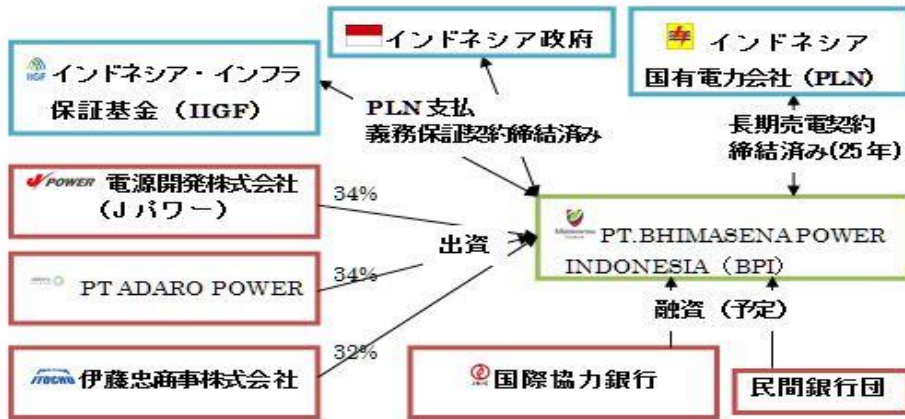
## 事業概要

### ●事業費

約40億米ドル(出資約13億米ドル、融資約27億米ドルの予定)

### ●事業者、融資・保証機関

### PPP第1号案件



## 事業概要

「安倍総理からは、エネルギー分野や金融分野でも  
協力を継続したい、高効率石炭火力発電事業につき  
引き続き協力していく」

(2013年12月13日 日・インドネシア首脳会談)



## 事業概要

### ●主な経緯

- ・2011年6月 3社グループ、IPP国際入札案件の優先交渉権獲得
- ・2011年7月 3社グループ、BPI設立
- ・2011年10月 BPI、長期売電契約(PPA)(25年間)をPNLと締結  
BPI、PLN支払義務の保証契約をHIGE / イ政府と締結
- ・2011年～ 各地権者への土地売却交渉の開始 **地域住民による反対運動**
- ・2012年10月 融資調達期限の延長、着工予定の遅延
- ・2013年7月11日 JBIC、同事業に関する環境レビューを開始
- ・2013年8月26日 イ政府当局、EIA承認、環境許可証発行
- ・2013年10月6日 融資調達期限、再延長

**2014年6月 不可抗力宣言**



ありがとうございました!

[hatae@foejapan.org](mailto:hatae@foejapan.org)

Hozue HATAE

8